

大阪電気通信大学と共同研究を進めています。

～現地調査実験と講演会を開催しました～

布目ダム管理所では、大阪電気通信大学（工学部環境科学科 中田亮生教授）との協定に基づき、曝気装置の最適運用法に関する共同研究を進めています。

研究は、昨年より実施しており、2回目となる実験（ダム貯水池内の循環流と水中の溶存酸素の測定）を平成28年8月29日～9月1日の4日間実施しました。

また、実験期間中には、中田教授からの実験結果に関する中間報告とともに、中田教授と共同で実験を進めている中国・西安建築科技大学の盧金鎖（Lu Jinsuo）教授をお招きし、実験に参加した学生をはじめ、関係機関の方々を対象とした講演会を開催しました。



実験風景



講演会の様子



講演会に参加された方々と記念撮影